令和 5 年度学校評価 計画 様式1(小·中)

 学校名
 鳥栖市立鳥栖中学校

 1 前年度
評価結果の概要
 ・学校教育目標とそれに基づいた重点目標の美現に向けた教育活動を行い、全ての項目において、「おおむね達成できている」以上を達成することができた。
・業務改善・教職員の働き方改革の推進についてはICT等を活用した業務改善にこれからも取組、業務改善に努めていく。
・ホームページやマチコミメールを活用し、必要な情報発信を行い、さらなる関かれた学校づくりを進めていく。

2 学校教育目標

ふるさと鳥栖に誇りをもち、「学び合い、支え合い、高め合う生徒の育

3 本年度の重点目標

(1)共通評価項目

- ①確かな学力の定着
- ②豊かな心の育成
- ③心身の健全な育成
- ④コミュニティスクールの推進

4 重点取組内容・成果指標

	重点取組		目件加斯帕
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上	・マイプランの計画、調査結果を基にした 直し、振り返りを行う。 ・校内研修会等の会議で、マイプランの 有や取組の促進を図る。
	〇根拠を明確にして自分の考えを説明 する活動を仕組み、思考力を育むような 発問の工夫	○「条件に合わせて自分の考えを伝えることができた」に対して、肯定的な回答を した生徒80%以上	
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する 心、他者への思いやりや社会性、倫理 観や正義感、感動する心など、豊かな心 を身に付ける教育活動	〇道徳教育の全体計画に基づいて授業 を行った教師80%以上 〇人権・同和教育に関する意識が高 まった生徒80%以上	・各学年ごとに、共通理解のもと共通教 用いながら道徳の授業を実施する。 ・12月の人権週間において、生徒を主体 した取組を行い、人権感覚を高める。
	●いじめの早期発見、早期対応に向け た取組の充実	〇教育相談、生徒指導等との連携、充実。 早期発見、早期対応のための体制作りを強 化し、いじめ防止等のための取組について 組織的対応ができていると回答した教師8 0%以上	・毎月10日の「鳥栖市いじめ・いのちを考え 日」に生活アンケートを実施する。 ・週に1回、生徒指導委員会を開催し、いじ 関する情報の共有と対策に努めていく。
	●児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動。	●「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」と回答した児童生徒80%以上 ●「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童生徒80%以上	・体育大会や文化発表会、平和集会等 校行事で、多くの生徒に出番を設定し、 認する場を設定していく。 ・生徒の資質・能力を育む授業づくりに る校内研修等を実施する。
●健康・体つくり	●「望ましい食習慣と食の自己管理能力 の育成」	○「健康に良い食事をしている」生徒8 ○%以上	・関連する教科等において、食に関する 導の視点を位置づけて指導する。 ・給食だよりや保健だより、健康委員会 を校内放送で、3食の食事の大切さ、一 の生活リズムを整えることの大切さを居 する。 ・保護者会や懇談会などで、生活習慣(生活)についての共通理解を図る。
●業務改善·教職員の 働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校 等時間の上限を遵守する。	・ICTを活用した連絡掲示板やペーパレの会議を行い、会議時間の短縮に努め・見通しをもった活動を促すため月行事案の提示を適切に行っていく。 ・毎週月曜日のノー部活デー、定時退業を励行する。
本年度重点的に取り組む独	 自評価項目		
	重点取組		B (4.45 To 40
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組
★小中一貫教育の充 実	★教科「日本語」の実践充実	★保護者・地域等に対する教科「日本語」の授業公開学級率80%以上 ★保護者等に対する教科「日本語」に係る情報を年間3回以上公開した学級率8 0%以上	・小中一貫教育の柱として位置付け、小校での取組との一貫性を重視しつつ体の授業を取り入れながら、各学年で計 に行う。 ・学級通信や学年通信、ホームページで、実践を地域・保護者に発信する。
〇進路指導の充実	◎夢や目標を持ち、主体的に学び生き 生きと活動する生徒の育成	★学校評価アンケート(生徒)の項目16 「将来の夢や目標をもつことができている」に当てはまる生徒が80%以上である。	・3年間を見通した進路計画のもと、図 タブレット等を活用した進路学習を行う。 ・進路説明会や入試説明会での情報を 2年生にも共有できる環境を整備する。
	 ○学校運営の状況に関する積極的な情 報提供の推進	○「学校は必要な情報提供を行っている」に肯定的な回答をした保護者80%以	 ・ホームページやマチコミメールを活用し アネレ棒おも発信する

●・・・・・県共通 ★・・・鳥栖市共通 ○・・・学校独自 ◎・・・志を高める教育